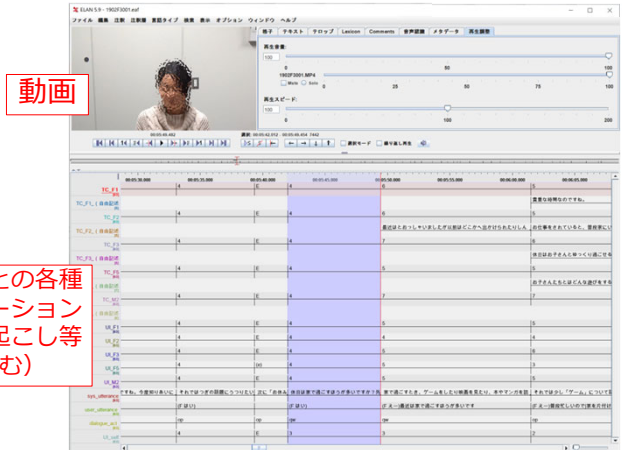


大阪大学マルチモーダル対話コーパスHazumi

駒谷 和範（大阪大学 産業科学研究所），岡田 将吾（北陸先端科学技術大学院大学）



- 人とシステムとの対話を収録したコーパス
 - ユーザのふるまいは人どうしの対話とは異なる
 - システムはWizard-of-Ozで動作（人手で操作）
- ユーザのふるまいが主な収録対象
 - システムと話すユーザの表情や声の韻律，姿勢など
 - 一部バージョンでは生体信号も収録
- 様々なアノテーションやアンケート
 - 参加者本人と第三者アノテータ5名が付与



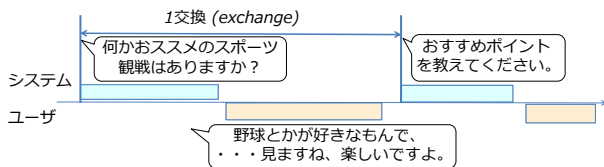
動画

交換ごとの各種アノテーション（書き起こし等を含む）

全部入りELANファイルのELANファイルでの表示例

交換単位の心象アノテーション

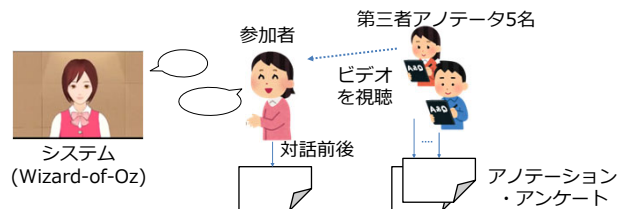
- 心象 (sentiment)：ユーザが対話を楽しんでいる度合（7段階）
- 交換（システムの発話とユーザの発話の組）
 - システム発話開始時刻から、次のシステム発話開始時刻まで
- 全18,612交換に付与



- 第三者アノテータ5名と、参加者自身が付与（振り回りアノテーション；対面収録の一部バージョンのみ）

参加者自身と第三者によるアノテーション・アンケート

- 心象
- ラポール
- 性格特性



本人と第三者の付与結果の乖離の分析 [Komatani+, SIGDIAL2023]

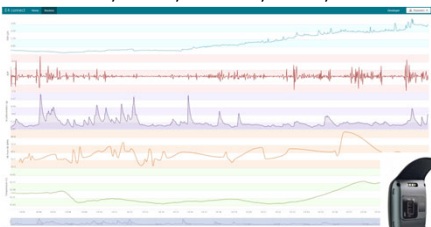
内容

- 全6バージョン：バージョン番号4桁は収集開始年月
- 総計214名（対話），18,162交換（発話対）

	Hazumi1712	Hazumi1902	Hazumi1911	Hazumi2010	Hazumi2012	Hazumi2105
収集開始年月	2017年12月	2019年2月	2019年11月	2020年10月	2020年12月	2021年5月
収録形態	対面収録			Zoom収録		
タスク	雑談（興味あり3話題となし3話題） 雑談（話題：旅行，食べ物，スポーツなど） Wizardへは「とにかく対話が盛り上がるように」と指示					
データ量参加者	• 29名 • 2,422交換 20代~50代	• 30名 • 2,514交換 20代~70代	• 30名 • 2,859交換 20代~70代	• 33名 • 2,798交換 20代~60代	• 63名 • 5,334交換 20代~60代	• 29名（2回目） • 2,235交換
使用センサ	参加者のビデオ（顔画像+上半身） Kinect収録データ			Zoomのビデオ（参加者とエージェントが並置）		
交換単位のアノテーション	心象（7段階；第三者5名） 話題継続（7段階；第三者5名）					
対話単位のアンケート	興味度（3段階；3or6名） 参加者自身による心象「振り回りアノテーション」（7段階） ラポール（18項目，各8段階）[木村，余語，大坊（2005）] 参加者自身（対話前+後），第三者5名（対話後），Wizard（3項目のみ抜粋）（対話前+後） 行った対話に関する評価（例：「会話をうまく調整することができた」など） 性格特性（TIPI-J 10項目，ビッグファイブ各7点×2）[小塩，阿部（2012）] 参加者自身，第三者5名 人間による操作であることに参加者が気付いた度合					

対話中の生体信号 (Hazumi1911)

- 皮膚電位，心拍，加速度，脈波，体温を計測



Empatica社 E4 wristband

生体信号を用いた心象推定 [Katada+, IEEE TAC, 2023]

追加リリース準備中

Hazumi2306

- 30名，対面収録，振り回りアノテーションも実施
- 生体センサ使用，脳波計も新たに使用



PGV社製脳波計

<https://www.pgv.co.jp/>

データ収集と脳波計を用いた心象推定 [Katada+, LREC-COLING 2024]

提供方法

- 研究開発目的に限り，研究者に対して提供可能
- NIIとGithubにて公開中
 - NII：動画（個人情報を含むもの；要誓約書提出）
<https://www.nii.ac.jp/dsc/idr/rdata/Hazumi/>
 - Github：アノテーション，特徴量ファイルなど（自由にダウンロード可；NIIページからリンク有）

